

みち・まち・みやはら～みんなで作ろう絵タイルベンチ～

所在地： 埼玉県さいたま市北部拠点宮原地区
 発注者： 埼玉県さいたま市
 期間： 2002～2003
 道路延長： さくら中央通線約725m（ベンチ30基）
 参加者： 近隣小学校とろう学校の生徒約450名
 業務概要： 実施プログラムの検討
 絵タイルベンチの詳細設計
 作画方法、色、道具などの具体的検討
 関係機関との調整

宮原地区に新しく整備される公共空間を地域の人々にとって親しみやすく愛着のあるものとするために、街路の修景設計において市民参加の機会を提供したプロジェクトである。その活動の成果として、地元小学生が作画した絵タイルが地区のシンボル道路の一つであり、公園に隣接する街路（さくら中央通線）のベンチに設置された。

まちづくりへの市民参加、地域へのなじみ、関心を育てるというプロジェクトのコンセプトから、地元小学校を参加の対象とした。プロジェクトの初期段階には4校合同の説明会を開催し、プロジェクトの主旨、内容の説明を行うと共にスケジュール等の調整を行った。また作画の方法、道具、色などについてはタイルメーカーより各校の先生に直接実演しながら説明を行う機会も設けた。

絵タイルの製作以外に、本プロジェクトにかかわった生徒・先生の地区への理解を深めるために、「宮原地区道路見学会」を開催したり、完成後の絵タイルをベンチ座面に並べる「絵タイルベンチ見学会」を開催するなどの工夫も行っている。

プログラムとスケジュール

○プログラム

!テーマの設定 #見学会 \$タイルの焼成

*タイルへの作画 %現場設置（見学）



○スケジュール

| | 平成14年 | | | | | | | | | | | | 平成15年 | | |
|-------------|--|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|----|----|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| さくら中央通線道路工事 | [工事期間] | | | | | | | | | | | | | | |
| 準備 | 4校合同説明会、サンプル作成 宮原地区道路見学会 | | | | | | | | | | | | | | |
| みち・まち・みやはら | Step 1 ぶりよう チームの編成! 地域の観察 | | | | | | | | | | | | | | |
| | Step 2 つくろう テーマ設定 下絵の作成 タイルへの作画 絵タイルベンチ見学会 | | | | | | | | | | | | | | |
| タイル焼成 | 生徒検成士切断 最終焼成 | | | | | | | | | | | | | | |

宮原地区道路見学会

みち・まち・みやはらのプロジェクトに参加する児童が、宮原地区内で工事中/工事後の道路を見学しました。地区内につくられる道路はどのような工夫がされているか、見学時のチェックポイントとして市職員がわかりやすく説明しました。

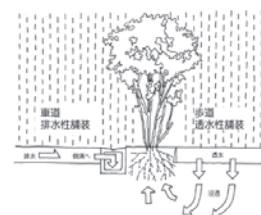
チェックポイント：視覚障害者誘導用ブロック

目の不自由な人でも歩道を安心して歩けるように、表面が凹凸した視覚障害者誘導用ブロックを設けています。



チェックポイント：みちの下も通りみち

みちの下には、電気・電話線、ガスや上下水道管などがあります。電線や電信柱のないすっきりとした街並みが形成されます。車道は表面に水たまりが少ない排水性舗装、歩道は雨水が舗装材を通して地下にしみ込む透水性舗装です。



チェックポイント：段差2cm

車道と歩道の段差は2、以内とし、車椅子利用者に配慮しています。

チェックポイント：リサイクルを原料とした舗装材

歩道の舗装材はリサイクル製品を利用して、資源を大切にしています。

絵タイルベンチ見学会

絵タイルベンチの見学会が行われ、タイル製作にかかわった児童、先生が参加しました。午前中は助役、午後は市長が参加し、ベンチ座面に絵タイルを設置する作業を児童とともに行いました。絵タイルベンチの通り（さくら中央通線）にはどのような工夫がされているか、事前に資料を配付して説明しました。

チェックポイント：休けい場所（ベンチ）のたくさんあるみち

歩道を歩いている人のための休けい施設として、みんなの心のこもった“絵タイルベンチ”とあたたかみのある“木ベンチ”を連続して設置します。ベンチの後ろには高木が植えられ、気持ちの良い憩いの空間をつくります。

チェックポイント：季節感あふれる緑いっぱいのみち（植栽）

夏場に木かげを提供する高木植栽（カツラ、クスノキ）、目線の高さで緑が楽しめる中木植栽（ヤマボウシ）、車道と歩道間の低木植栽（ボックスウッド、ドウダンツツジ）と、様々な種類の緑を植えます。ベンチの後ろには、秋に赤く紅葉するドウダンツツジと葉がハート形で黄色に紅葉するカツラを植えます。

